

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立まきば公園  
 所管課 農政部 畜産課  
 指定管理者 公益財団法人山梨県子牛育成協会

## 1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
財団法人山梨県子牛育成協会	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	47,914,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会 (H23.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	84,281,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	86,499,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	71,035,000

## 2 施設の概要

所在地	北杜市大泉町西井出8240-1
設置年月日	平成6年3月28日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立まきば公園設置及び管理条例
設置目的	緑豊かな自然の中で、動物とのふれあいの場を提供することにより、畜産に対する県民の理解を深め、併せて県民の保健休養に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (2)動物の飼養管理に関する業務 (3)牧草地の維持管理に関する業務 (4)畜産に関する知識の普及のための催しに関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 約12ha ○建物延面積776㎡ ○建物の構造 鉄骨造、RC造・木造 ○建物の概要 ・まきばの館のうち、畜産資料展示室、事務室、PR室、倉庫 鉄骨造 262㎡ ・ポニー舎 鉄骨造 72㎡ ・めん羊舎 SRC造 200㎡ ・動物舎 鉄骨造 60㎡ ・東屋(大駐車場下) RC造・木造 108㎡ ・東屋3棟 鉄骨造 9㎡ ○構築物 ・ステージ SRC造237㎡ ・駐車場 アスファルト舗装 乗用車68台、バス4台 ・大駐車場 砂利舗装 乗用車340台、バス8台 等 ○その他施設 ・まきばの広場 芝生 1.7ha ・野鳥の森 自然林 2.5ha ・動物ふれあい広場 牧草地 1.0ha ・ひつじ牧場 牧草地 2.0ha ・ポニー広場 牧草地 2.8ha
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	17,246,000	17,395,000	17,530,000	17,830,000	18,280,000	
支出合計	19,336,076	21,139,869	20,078,683	21,790,495	23,903,830	
収支差額	△ 2,090,076	△ 3,744,869	△ 2,548,683	△ 3,960,495	△ 5,623,830	

### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	227,390人	231,970人	140,270人	123,500人	174,910人	来園者数
	3,495人	780人			14人	イベント参加者数
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

### 5 運営目標の達成状況(令和4年度)

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の行動制限が緩和されたことで、観光バスや学校関係の自然教室なども増加し、来園者数は、前年度対比142%となったが、目標(24万人)に対しては73%に留まった。山梨グリーンゾーン認証施設として、開園期間中は公園や資料展示室の入口に消毒液を設置するとともに、マスクの着用や三密防止対策を取る等感染拡大防止に努めた。また展示室や園内の案内看板のリニューアルや放送設備等を新調するなどした。

### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、来園者数は目標を下回っているが、行動制限が緩和されたことで前年に比べ増加しつつある。また、アンケート結果による利用者の評価は良好であり、各種業務は効果的に実施されている。

目標来園者数を確保できるよう、イベントの再開、充実を図るとともに、PR活動を積極的に行い、引き続き多くの来園者に満足してもらえるように努めること。

### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着き、来園者数が増加傾向にあるので、ホームページなどを通じた情報発信や観光案内所等への公園パンフレットの設置など、積極的なPR活動を行い、来園者の更なる増加に努める。また、引き続き園内美化に努めるとともに、イベントの充実を図ることなどにより、来園者の満足度を更に高めていきたい。

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立まきば公園  
 所管課 農政部 畜産課  
 指定管理者 公益財団法人山梨県子牛育成協会

## 1 利用状況 (単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	来園者数	227,390	231,970	140,270	123,500	174,910
	(イベント参加者数)	(3,495)	(780)	(0)	(0)	(14)
	利用者数合計	227,390	231,970	140,270	123,500	174,910
	目標値	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	実績/目標割合	94.7%	96.7%	58.4%	51.5%	72.9%
	目標値の設定方法	来園者数:事業計画における年間来園者数 (イベント参加者数:前年実績(来園者数の内数))				
利用率	稼働率等(利用率)	1,243人/日	1,275人/日	935人/日	807人/日	961人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	来園者数/営業日数				

## 2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	

## 3 補修工事等の状況(令和4年度) (単位:円)

県 畜産資料展示室棟天井修繕工事	261,800
管 矢印案内板・案内板改修	464,200
管 展示室壁改修工事	495,000
管 身障者スロープ石積修繕他1	231,000

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施  
 \*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

## 4 自動販売機設置状況等(令和4年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額



# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

## 6 利用者満足度

実施方法等	実施期間: 令和4年8月1日～11月10日 実施方法: 利用者へのアンケート 回答数: 353人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
展示の内容	50.2%	48.4%	1.4%	
スタッフの対応	74.2%	25.8%		
園内花壇・遊歩道の整備状況	67.8%	31.4%	0.8%	
トイレ休憩施設の場所、設置数、使いやすさ	55.2%	42.8%	2.0%	
案内表示	62.9%	34.6%	2.5%	
施設全般の満足度	76.2%	23.8%	0.0%	
利用者の主な意見	<p>【スタッフの対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても優しく対応してくれた。</li> <li>・親切な対応がいい。</li> </ul> <p>【園内の整備状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とても良く手入れされていると思います。</li> <li>・きれいでした。</li> </ul> <p>【トイレ等の使いやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きれいなトイレでした。</li> <li>・ベンチが多くて助かりました。</li> </ul> <p>【案内表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野鳥の森への行き方がよく分からなかった。</li> </ul>			
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内案内表示板に野鳥の森への行き方を追記した。</li> <li>・「景観が素晴らしい」、「動物と楽しくふれあうことができた」、「職員に丁寧に対応してもらえた」等の意見が多かったので、引き続き日常管理を徹底するとともに、より丁寧な顧客対応に努めていく。</li> </ul>			

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

## 7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	利用者が安全で快適に使用できるように、巡回・点検・清掃を励行し、必要に応じて敏速な手入れを行い園内美化に努めた。また、安心して施設を利用してもらえるように、新型コロナウイルスの感染防止対策に万全を期した。	園内の整備状況に対するアンケート結果は、満足度が高く、適正に実施されており、高く評価出来る。 今後も適切な巡回、清掃、誘導、警備を実施し、利用者の安全確保に努めること。また、災害対応について職員意識の一層の向上に努め、訓練内容を適宜検証し、内容の充実を図ること。
運営業務	新型コロナウイルスの感染拡大防止措置として、計画していたフェルト教室、毛刈り体験、山菜教室、まきばウィークは中止した。県の協力要請が緩和されたことにより、10月に、感染防止対策を講じながら、きのこ教室を開催した。	スタッフの対応に対するアンケート満足度は高く、大変評価出来る。 新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、イベントは中止としていたが、今後はイベントの再開により、来園者の確保に努めるとともに、畜産の知識普及に努めること。
利用状況	新型コロナウイルス感染症に係る行動制限が緩和されたことで、利用者は増加したが、目標(24万人)に対しては73%にとどまった。利用拡大に向けホームページを通じて公園並びに牧場の情報発信に努めるとともに主要な観光案内所等に公園パンフレットの設置を依頼した。	新型コロナウイルス感染拡大の影響から、利用者数は目標を下回っているが、前年度に比べ増加している。 今後も、近隣観光施設等と連携し、来園者数およびイベント参加者数の確保に向け積極的にPRに取り組むこと。
収支状況	経費の節減に努めたが、光熱費や飼料費、医薬材料費などの高騰により支出合計は計画を上回り、事業収支は赤字となった。引き続き収支状況の改善に努めていく。	飼料をはじめ様々な物価高騰の影響により、収支状況は昨年度以上の赤字となった。 引き続き厳しい状況が続くと考えられるが、今後も経費の削減による収支状況の改善に取り組むこと。
自主事業		
利用者満足度	ほとんどの利用者が満足・やや満足と回答しており満足度は高い。景観がすばらしい・動物と楽しくふれあうことができた等の意見が多く、施設の使命・役割を果たしている。今後も、日常管理を徹底するとともに、より丁寧な顧客対応に努めていく。	利用者のほとんどから「満足」との回答を得られたことは評価出来る。 引き続き園内の維持管理、安全管理等に努めるとともに、案内表示の改善等、利用者の満足度をより高めるためにサービスの向上を図ること。

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

### 8 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務	アンケート結果から広報活動による効果が出ていることは評価できる。	引き続き、HPの充実や積極的な広報活動に努めること。

# 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

## 9 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在

